

# 町民体育館計画、町民は関わったか

答 アンケートで意見を集約した



大宜見 洋文 議員

**問** 「町民体育館建設」の具体的なイメージは。

**町長** 黄金森公園屋内運動施設基本計画で示した4つの役割を持つ体育館を目指す。

**問** コンセプトづくりの段階で町民は、どのように関わったか。

**町長** 今の状況把握と、どのようなものを求めているかアンケートで意見を集約した。

**問** アンケートだけか。

**町長** アンケートはウェブでの募集と、公民館に配布し、集約した。

**問** 構想の段階から商工会会員を含む町民との協働で進める考えはなかったか。

**町長** 今年度、PFI導入調査には町民の意見も取り入れていく。

**問** 審議委員会での要望を積み上げた結果53億円という数字になったと、町長から答弁

があった。そこにもっと町民が関わって、この金額に至るまでの議論が必要ではないか。取捨選択のやり取りはどのようにしたか。

**町長** 新聞報道にあった53億円は、ある程度委員の希望に沿った概算である。それからいかに削減できるかということも含めて進めていく。

**問** これだけのお金がかかる町民体育館は町民主体で運営してほしい。これだけのお金

をかけるのであれば、そこで町民の人材を育成してほしいが、その核になるのが町体育協会と考える。これから外部指導で期待される教員の負担軽減、それにも人材の育成が必要になる。これらも絡めながら町民体育館を推し進めるべきではないか。

**町長** 南風原町は、企画・計画だけ提示し、民間事業者にPFI業務を一括で契約する。その資金調達は民間事業者が行う。南風原町は、徐々にお金を返していくというシステムである。

サービスの提供者は民間事業者である。町民の方々も関わっていけるように、PFI業務の中で検討していく。

## こんな質問もしました

- 本町ふるさと納税について
- 放課後児童クラブ、放課後子ども教室について
- 自治会加入率について
- 持続可能な農業とは、どのような農業か

